

# 自作古

開校の精神「自作古」は自分の歴史は自分で作るという意味です。

平成23年度  
大津市立瀬田南小学校  
学校便り 12月号  
児童数 885名

<http://www.otsu.ed.jp/setm/>



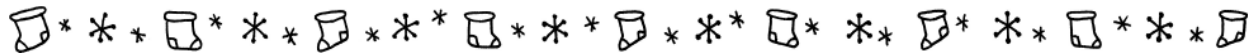
12月



今年も あとわずか



校庭のきれいに色づいたイチョウやモミジの葉も風に舞い上がり本格的な冬の到来が感じられます。2学期はたくさんの行事がありました。どの行事にも子どもたちは力いっぱい取り組み、それぞれ大きく成長してくれました。今学期も後わずかとなりました。2学期の締めくくりがしっかりとできるような気を引き締めていきたいものです。



保健行事は「保健便り」を学年行事は「学年便り」をご覧ください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
			1 PTA 委員総会 1000~ 役員会 1300~	2 大特連学習発 表会 (市民会館)	3 ドラゴン キッズ	4
5 学費振替日	6 SC来校	7 委員会活動 1~4年 5校時	8	9	10	11
12	13	14	15 ドラゴンキッズ	16	17 PTA 大津市大会 13:30	18
19 個人懇談 SC来校 下校1時15分	20 個人懇談 給食最終日 下校1時15分	21 個人懇談 下校 11時45分	22 終業式 下校 11時45分	23 天皇誕生日 今日から冬休み	24 ミュージック フェスティバル 参加	25
26	27	28 仕事納め	29	30	31 大みそか	

〈1月の行事〉

~6日冬休み・9日祝日成人の日・10日始業式・11日学費振替日・6年ひびき合い活動3校時・12日給食開始・16日緊急行動訓練・18日委員会活動・19日~26日校内書初め展・25日クラブ・2月3日5年 スキー教室

- ・19日から始まる個別懇談会は保護者の方々と担任が子どもの成長や課題を共に見つめる大事な懇談会です。お忙しいとは思いますが万障繰り合わせのうえ、出席をお願いします。
- ・今年度の「卒業証書授与式」は3月17日(土)です。翌週の19日(月)は代休です。
- ・風邪での欠席が増えています。うがい、手洗いを徹底しましょう。また、「欠席」の電話連絡は、お控えください。欠席届をご使用願います。



『学校協力者会議』の皆さんに「生活行動学習」の授業参観をして頂きました

＜意見・感想＞  
 ・各学年がそれぞれの発達にあった工夫された内容であり、子どもたちが生き生きと学んでいた。  
 ・ことばは人を励ますこともでき、また傷つけることもある。「ふわふわことば」と「ちくちくことば」は大人も学ぶことが大事である。  
 ・友達への遊びの断り方の勉強があった。傷つけないで断ることは、大人でもとても難しい。  
 ・雑巾はきれいに雑巾がけでかけて  
 ・それぞれの教室に絵画が展示してあったがどの絵も色が明るく楽しい絵が多かった。  
 ＜学校からの報告＞  
 2学期中盤に市、県の教育委員会や市内の各教科研究部の先生がたくさん本校に来られました。その先生方から子どもたちは、どの学年もすごく一生懸命学習をしていると褒めて頂きました。また、地域の皆様に子どもを見守って頂き、毎日安心して過ごせることや登下校中に「いってらっしゃい」「お帰りなさい。」と声をかけて頂き子どもたちは、たくさんのエネルギーを頂いていることのお礼を申しました。

ひびき合い活動

あと6年生を残すだけとなりました。どの学年も保護者の方と子どもが、一緒に汗をかき楽しいひと時を過ごしました。早くから計画・準備をして頂いた役員の皆様ありがとうございました。

2年生大根を収穫

夏から毎日毎日水やりをしていた1人1鉢大根が見事に成長し収穫しました。お家の人と美味しく食べて頂いたでしょうか。ある遠くにお住まいの祖父母の方からこんな葉書をいただきました。「・・・先日はk君からとてもほほえましくうれしい葉書が届きました。大根を育てていておじいちゃんおばあちゃんと食べたいと。とてもうれしく・・・。」毎日水やりをする中で、こんな優しい心も育てくれたのですね。

1年生幼小交流秋祭り

来年南小学校に入学してくる園児を1年生が招待し秋祭りを行いました。学校では1番後輩の1年生がお兄さんお姉さんになって楽しいひと時を過ごしました。来年入学してくる皆さん学校って楽しい所だと感じてくれたかな。



青少年学区民会議「青少年の集い」

11月26日瀬田南市民センターで行われました。6年生児童は広島で学んだ平和の大切さを発表しました。また「ふるさと」の合奏があり、瀬田南を故郷に持つことへの誇りを感じさせてくれました。その後、NPO法人 子ども虐待防止ネットワーク理事の中島円実先生の「子どもの健やかな成長を願って」の講演がありました。内容：虐待について正しく知ること。それが虐待防止・子育て支援のはじまりです。虐待はごく普通の人でも起こす可能性があること。また、しつけと虐待は全く別なもの。しつけ糸のしつけのごとく、いつかはいらなくなるもの。地域で、子育てで困っている親子に何ができるでしょうか。まわりの温かい目が大切です。



名前の書いていない「落とし物」がたくさんあります。持ち物・身につける物すべてに大きく記名をしてください。小物や防寒着にもお願いします。